



年商 1 兆円以上企業の  
事業開発、製品開発、研究開発等ご担当責任者の方対象

# 国内外トップ企業のイスラエル活用事例と 提携の仕方・契約・管理の留意点

講師



株式  
会社

イスラテック 代表取締役

かとう せいじ  
加藤 清司

(敬称略)

開催日時 ▶ 2019年 6 月 11 日(火)

午前 9 時 30 分～午前 11 時 30 分 (開場：午前 9 時)

会場 ▶ JPIカンファレンススクエア

東京都港区南麻布 5-2-32 興和広尾ビル ☎ 03-5793-9761

✦東京メトロ日比谷線「広尾駅」3番出口 徒歩 3 分✦

① 中目黒方面行きにご乗車の場合は最後尾、北千住方面行きにご乗車の場合は最前車輦。

② 3 番出口を出て右手に 250 歩程進み、最初の信号「広尾学園前」先の赤レンガビル。

③ 1 階ご乗車のショールームがあり、ビルの中央に入口。

民間参加費 ▶ 1 名 32,800 円 (資料代・消費税込)

2 人目以降 27,800 円 (社内または関連会社で同時お申込みの場合)

行政 ▶ 国家公務員・地方自治体職員は、先着 5 名様無料ご招待 (ホームページからのお申込みに限る。)

## 講義概要・項目

近年注目を集める中東のシリコンバレーのイスラエルの頭脳を活用しようと、欧米、アジアのテクノロジー企業が現地才能を獲得するべく、投資、研究・技術開発の分野での取組みが盛んに行われております。

本講演では、イスラエルの頭脳を、事業開発、研究・開発に取り込んでいくポイントを、欧米企業の実例、日系企業の実例を交えてイスラエルの頭脳を研究開発に取込むためのポイントと留意点について詳説します。

### 1 なぜ、イスラエル?

- (1) 世界のTOP企業の入れ替わりとビジネスモデルの変化
- (2) イスラエルが中東のシリコンバレーのと呼ばれる理由
- (3) イスラエルのスタートアップエコシステム
- (4) エコシステムを4つの側面から

### 2 世界のTOP企業のイスラエル活用

- (1) グローバル企業が拠点を置く背景
- (2) インテル、アップル、グーグルの事例
- (3) サムソンの事例
- (4) マイクロソフトの事例
- (5) 進出手法まとめ

### 3. 研究・開発の潮流変化への対応

- (1) 研究・開発と外部連携の時代の流れ
- (2) R&DとCVC機能の連動・連結
- (3) ハッカソン、アクセラレータについて
- (4) CVC連動型アクセラレータ

### 4. 日系企業事例

- (1) 大手自動車メーカーの事例
- (2) 大手エレクトロニクス企業の事例
- (3) 大手IT企業の事例
- (4) 大手事業会社の事例
- (5) 他日系企業事例

### 5. イスラエルビジネスのポイント

- (1) 目利き
- (2) アライアンス手法の決定
- (3) 実行プラン作成のポイント
- (4) 現地で上手く活動するグローバル企業特徴
- (5) まとめ

### 6. 関連質疑応答

### 7. 名刺交換会 講師及び参加者間での名刺交換会を実施いたします。

## 【講師略歴】

静岡理科大学、理工学部卒業。株式会社イスラテック 代表取締役。2006年、ある無線技術に着目し、人生の初海外として、イスラエルに長期滞在。帰国後、事業会社に勤めながら、日本語の情報がない状況に着目し、ブログにてイスラエルのテックの情報発信を開始し、以後、イスラエルのスタートアップ企業の調査事業をスタート。13年間継続して現地一次情報の定点観測、分析を行う。現在は、日本企業の対イスラエル事業における戦略構築・競合分析、調査/企業選定・視察コーディネート、実行支援と各フェーズにおいて、サポートできる体制を整え、日本企業のイスラエル進出支援、アライアンス支援をワンストップで行う。クライアントは、自動車関連会社、大手通信会社など多業種に渡り、50社を超える。メディアへの寄稿やJETROなどでの研修講師など、イスラエルハイテックスタートアップの専門家として、幅広く活動している。著書「スタートアップ大国 イスラエルの秘密(洋泉社)」

○ 参加費

民間参加費 ▶ 1名 32,800円(資料代・消費税込) 2人目以降 27,800円 (社内または関連会社で同時お申込みの場合)

行政 ▶ 国家公務員・地方自治体職員は、先着5名様無料ご招待(ホームページからのお申込に限る。)

【参加申込方法】

- ① 申込用紙にご記入の上、FAX(添状不要)でお送りください。ホームページ・E-mailでのお申込みも受付けております。
- ② 折返し受講証、会場地図、請求書、振込依頼書、講師への質問用紙をご郵送いたします。(お申込み日から5日過ぎても届かない場合は、ご連絡ください。)  
開催間近のお申込みの場合は、取り急ぎ受講証、会場地図をFAXまたはE-mailでお送りし、請求書、振込依頼書は当日お渡しいたします。

【お支払い方法】

- ① 原則としてお送りした振込依頼書をご利用いただき、開催前日までにお振込みをお願いいたします。振込口座はセミナー毎に変わります。
- ② 取引銀行としてご登録の場合は、  
三井住友銀行 本店営業部 当座預金 NO. 4254161 (株)日本計画研究所 (カブシキガイシャ ニホンケイカクケンキュウシヨ) でお願いたします。(お振込みの際、セミナー番号を入れていただければ幸いです。) ※ 振込手数料はご負担願います。
- ③ ATM等でのお振込みの場合は、お名前の前に受講証の右下整理番号(9桁)を入れてください。
- ④ 当日、会場でのお支払いはご容赦ください。 ⑤ 「振込金受取書」にて領収証に代えさせていただきます。
- ⑥ お支払いは原則として開催前日までとなっていますが、貴社のお支払いサイクルがございましたら、お振込予定日をご記入ください。  
お振込予定日( 月 日)

【セミナーのキャンセルとご欠席】

- ① お客様のご都合でキャンセルされる場合は必ず開催1週間前(2019年6月4日)17時までにFAX又はE-mailにてご連絡ください。その後のキャンセルは、お受けいたしかねます。
- ② 万一、ご本人様をご欠席の場合は、1)代理の方のご参加、または2)当日配付の資料発送をもってご出席に代えさせていただきます、ご参加費を全額申し受けさせていただきますので、ご了承ください。

【その他ご案内】

- ① 本セミナーは、ご参加者限定の特別セミナーのため、講義の録音、録画、撮影、パソコン、タブレット等電子機器のご使用は固くお断りいたします。
- ② 災害時緊急避難場所は、会場から徒歩5分「有栖川宮記念公園」です。

**日本計画研究所**  
JAPAN PLANNING INSTITUTE  
〒106-0047 東京都港区南麻布5-2-32 興和広尾ビル  
URL <http://www.jpi.co.jp/> お問い合わせ E-mail [info@jpi.co.jp](mailto:info@jpi.co.jp)

ホームページ [www.jpi.co.jp](http://www.jpi.co.jp) からお申込みもできます  
申込受付FAX 03-5793-9767  
お問い合わせ ☎ 03-5793-9765

2019年6月11日(火) 開催 第14599回

「国内外トップ企業のイスラエル活用事例と提携の仕方・契約・管理の留意点」

ホームページ【[www.jpi.co.jp](http://www.jpi.co.jp)】からお申込みは、

検索画面よりセミナー番号を **14599**

(フリガナ) 申込記入欄 2019年 月 日

会社・団体名

所在地 〒

電話 ( ) - FAX ( ) -

| 参加者氏名(フリガナ) | 所属部署・役職名 |
|-------------|----------|
|             |          |
|             | E-mail   |
|             |          |
|             | E-mail   |

■今後のセミナーやご優待情報を他に先駆けて送らせていただきますので、メールアドレスをご記入いただければ幸いです。

備考欄

■個人情報の取扱いについて (必ずお読み下さい)

ご参加のお申込みにあたり、お客様から氏名、住所等の個人情報のご提出をお願いしております。以下のサイトをご確認の上、ご同意いただける場合のみ、個人情報のご提出をお願いします。また、お申込みをもってご同意いただいたものとみなします。<http://www.jpi.co.jp/info/privacy.shtml>  
なお、サイトをご覧になることができない場合、または上記に関するご質問等ございましたら、以下までお問い合わせください。  
【日本計画研究所 個人情報保護窓口 東京都港区南麻布5-2-32 興和広尾ビル 電話番号 03-5793-9761 info@jpi.co.jp】

編集・企画 企画開発部第二課

今回、当該セミナーにご参加されなくても、メールアドレスをご記入いただければ次回以降E-mailでご案内いたします。メールアドレスのみご登録のかたは右記へ☑を入れてください。